



ARTS CHALLENGE 2022 募集要項

「ARTS CHALLENGE 2022」は、若手アーティストから作品プランの募集を行い、活動発表の場を提供することにより、愛知から世界を舞台に活躍するアーティストの輩出を目指し開催する公募展です。審査員により選出された8名/組程度のアーティストに、本事業の学芸スタッフによるサポートを受けて、愛知芸術文化センターで作品の制作・展示をしていただきます。

本公募展は国際芸術祭「あいち 2022」のプレイベントとして開催するもので、芸術祭のコンセプトと関連したテーマを設定するとともに、募集内容や審査方法、サポート体制もリニューアルします。愛知芸術文化センターを舞台としたアートの創造にぜひチャレンジしてください。

募集内容

テーマ 「| Got Up 生きなおす空間」

- ・ 愛知芸術文化センターのパブリック・スペースや展示室(アートスペース X)を活用する作品プランを募集します。普段は作品展示で使用されることの少ない空間が「生きなおす」ような、その様相を大きく変化させたり、場所の特性にポジティブに応答したりするプランを期待します。
- ・ テーマに含まれる《| Got Up》は、愛知県出身のアーティスト・河原温^{かわらおん}による同名のシリーズ作品で、世界各地から河原の起床時間が印字された絵葉書を送るという作品です。応募する作品プランは、河原による同作を直接参照したものから、独自に解釈を加えたものまで、多様な展開が可能です。
- ・ 作品プランは、ジャンル(平面、立体、映像、インスタレーション、パフォーマンスなど)、素材(木、金属、陶など)を問いません。
- ・ 応募できるのは1名/組につき、1点とします。
- ・ 他の公募展等に応募していない未発表のオリジナル作品に限ります。

募集期間

2021年7月3日(土)～8月30日(月)17:00 (オンライン応募のみ)

審査員

審査員(五十音順・敬称略)

沢山遼(美術批評家)

新藤淳(国立西洋美術館主任研究員)

竹村京(アーティスト)

中村史子(愛知県美術館主任学芸員、国際芸術祭「あいち2022」キュレーター)

特別審査員

片岡真実(森美術館館長/国際美術館会議(CIMAM)会長)

4名の審査員に加え、国際芸術祭「あいち2022」芸術監督の片岡真実が特別審査員として応募書類の通覧を行います。

※ 選考後は、国際芸術祭「あいち」組織委員会事務局の学芸スタッフが制作のアドバイス、コーディネートを行います。

活動奨励費および賞

活動奨励費：30万円 入選8名/組程度 ※入選者全員に支給

審査員賞：20万円 3名/組

公募展開幕前日に実作審査を行い、沢山氏、新藤氏、竹村氏がそれぞれ1名/組を選出します。

※2022年1月22日(土)に特設サイトで結果発表

※同一の入選者が審査員賞を重複して受賞する場合があります。

観客賞：1名/組

公募展開催期間中の2022年1月22日(土)～30日(日)に来場者投票で決定。

※2022年2月1日(火)に特設サイトで結果発表

[その他のサポート]

- ・ 入選後の会場説明会、授賞式・内覧会、リレートークへの参加に係る旅費・宿泊費は主催者が負担します(主催者の規定に基づく額。その他の経費についてはP.4を参照のこと)。

- ・ 公募展開催期間中にワークショップを実施した入選者には、活動奨励費とは別に謝礼をお支払いします。
- ・ 公募展閉幕後に、入選作品の展示写真や4名の審査員による講評を収録した記録集を発行します。

応募資格

以下の条件をすべて満たす方(グループの場合、②においては、代表者が条件を満たせば可)

- ① 2022年2月6日時点で39歳以下の方(1982年2月7日以降に生まれた方)
- ② 概ね3年以上の活動実績(卒展、グループ展、個展等の発表歴)のある方
- ③ 公募展開幕の時点で日本国内に在住している方(ただし、国籍は問いません)
- ④ 公募展開催前日までに作品を完成させ、開催期間を通して展示できる方(パフォーマンスの場合も、常時来場者が鑑賞できる作品を展示できる方)

応募方法

応募はオンラインでのみ受け付けます。「ARTS CHALLENGE 2022」の特設サイト(<http://artschallenge.jp>)の「募集要項」のページから応募用紙(EXCEL)をダウンロードし、応募フォームからご応募ください。詳細な応募書類の提出方法は同サイトに掲載しています。2021年8月30日(月)17:00まで提出が可能です。

なお、応募をお考えの方々に向けて、7月上旬に展示会場についての解説動画を特設サイトにて公開予定です。

[提出書類]

① 応募用紙

必要事項をA4サイズ・1ページ以内で記入してください。また、展示を希望するスペースの番号を必ずご記入ください。スペースの番号は特設サイトの「応募する」ページに掲載した会場マップを参照してください(各会場の写真とサイズ情報もご覧いただけます)。ただし、作品プランの内容と状況により、必ずしも希望通りのスペースでの展示とされない場合があります。

② 添付資料

応募用紙に加え、添付資料として、詳細な作品プラン(作品のコンセプト、ドローイング、図面、写真などで構成)をA4サイズ・5ページ以内で提出してください。規定のページ数以内であれば、活動実績を示す参考資料(過去の作品写真及び活動記録など)も添付していただいてもかまいません。応募用紙を1枚目とし、右上にアーティスト名と通し番号を記入してください。

③ 映像資料(希望者のみ)

映像を提出する場合は、3分以内にまとめ、以下の手順でYouTubeにアップロードしてください。

a)YouTubeのプライバシー(公開)設定を「限定公開」でアップロード

b)動画の URL を応募用紙の「映像資料 URL」欄に記載

※YouTube の利用規約とコミュニティガイドラインを遵守し、著作権等については応募者自身で管理・対応してください

[応募時の注意点]

- ・必要事項を記入した応募用紙と添付資料を 1 つの PDF ファイル(7MB 以内)にまとめて提出してください。
- ・ファイル名には、必ず応募者名またはグループ名を入れてください。
- ・郵送による応募は受け付けません。
- ・会場の写真撮影や採寸を行う場合は、来場者の妨げにならないよう十分に配慮してください。
- ・提出資料は返却しません。
- ・提出資料に係る個人情報、当事業の目的に限って利用することとし、厳重に管理します。なお、個人情報の取り扱いに関しましては、国際芸術祭「あいち」組織委員会のプライバシーポリシーに準拠しております。同ポリシーについては、特設サイトの「応募する」ページを参照してください。

[その他の留意事項]

■経費

○応募者・入選者の負担

- ・応募に伴い発生した経費、作品の制作費、輸送費、保険料等作品に係る一切の経費
- ・搬入・展示、搬出・撤去、その他展示の打合せ等に係る人件費、旅費、宿泊費などの費用
- ・附属設備にない音響・映像等の設備・機器の使用料、運搬費、人件費等
- ・音楽著作権等の権利使用料

○主催者の負担

- ・会場説明会、授賞式・内覧会、リレー・トークに係る旅費および宿泊費(主催者の規定に基づく額)
- ・会場使用料、付属設備使用料
- ・展示場所の基本照明等に係る経費
- ・展示作品の監視
- ・チラシ・ポスター制作などの広報費、記録写真・記録誌の作成に係る経費(入選者に、一部原稿の作成、写真等の資料提供を依頼します)

■その他の注意事項

- ・入選が確定した後、作品の形式や内容、素材等に著しい変更を加える場合は入選を取り消す場合があります。
- ・過去のアーツ・チャレンジに入選された方は応募できません。(ただし、「ARTS CHALLENGE 2010」以前の舞踏部門、音楽部門に入選された方は応募できます。)
- ・主催者は記録や広報のため、制作風景や作品の撮影をし、また、新聞掲載、放映などを行うことができるとともに、次年度以降の広報用印刷物等に使用できるものとします。

- ・材質、形状、技法の制限はありませんが、危険物や腐敗のおそれのあるもの等、施設管理上支障のあるものは展示できません。また、内容が公序良俗および法令等に反すると判断されるものは展示できません。
- ・展示に必要な器具・機材、音響・映像機器などは原則として入選者が用意するものとします。
- ・提出された作品プランの変更を、主催者や本事業の審査員および組織委員会学芸スタッフから指示する場合がありますが、協議の上合意に至らない場合は、展示を辞退したものとみなすことがあります。
- ・展示場所の制約により、応募時の作品プランからサイズ等を変更していただく場合があることにご留意ください。
- ・作品の著作権はアーティストに帰属します。(ただし、展示作品を他で発表・展示する際は、「ARTS CHALLENGE 2022」において制作した作品であることを明示するようお願いいたします。)
- ・作品に使用する音楽、写真、商標など、第三者の権利については、アーティストが使用許諾等の権利処理を事前に行ってください。著作権等について第三者から異議申し立て、苦情などがあつた場合、主催者は一切責任を負いません。
- ・展示された作品の管理については、十分注意を払いますが、万一、紛失、損傷等が生じた場合でも、主催者は、その責を負いません。
- ・その他、制作、展示等に関する詳細は、主催者、審査員および組織委員会学芸スタッフと入選者で調整します。
- ・展示場所ごとの詳細な注意事項については、別紙「作品展示上の注意事項」をご参照ください。

応募から展示までの流れ

(1) 審査会・入選者の発表(9月中旬～10月初旬)

9月中旬に審査員による応募書類の審査会を行い、入選者8名/組程度を選出。入選者へは、9月下旬に個別に連絡します。選考結果は、2021年10月11日(月)に特設サイトにて発表します。

(2) 会場説明会(9月下旬)

入選者を対象として、会場説明会を9月下旬に実施します。組織委員会事務局の学芸スタッフが展示会場を説明し、展示内容・計画等についてアドバイス、コーディネートなどを行います。

(3) 作品の搬入・展示(1月中旬)

1月17日(月)～1月20日(木)の9時～18時の間で、搬入・展示作業を行ってください。大きな音のする作業や、大型の資材の搬入などは、全館休館日の1月17日(月)のみ可能です。

※展示場所によっては、設営実施日時および場所の制限があります。

※作品の搬入・搬出および設置・撤去は必ずアーティスト本人か、本人に代わる人が行ってください。

(4) 授賞式・内覧会(1月21日)

公募展開幕前日に、審査員や特別審査員、関係者を招き、授賞式および内覧会を行います。入選者の方は原則ご出席ください。

(5)入選者によるリレートーク(1月22日)

公募展初日に、来場者の方々に向けて、入選作品を前にリレー形式で解説をしていただきます。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止または開催方法が変更になる場合があります。

(6)作品の撤去・搬出(2月6日～7日)

公募展閉幕日の18時～21時と、2月7日(月)9時～18時の間に作品の撤去・搬出を行ってください。

入選作品の展示

展覧会名:「ARTS CHALLENGE 2022」

展示期間:2022年1月22日(土)～2月6日(日)

会場:愛知芸術文化センター アートスペース X およびパブリック・スペース

(名古屋市東区東桜一丁目13番2号)

開館時間:10:00～18:00

休場日:月曜日(1月24日、1月31日)

観覧料:無料

主催:国際芸術祭「あいち」組織委員会

助成:一般財団法人地域創造

[お問い合わせ]

国際芸術祭「あいち」組織委員会 「ARTS CHALLENGE 2022」係

〒461-8525 名古屋市東区東桜一丁目13番2号

愛知芸術文化センター内

TEL 052-971-3111(代表) (受付時間:9:00～17:00 土日祝を除く)

特設サイト <http://artschallenge.jp>